

# 白石町史編さん基本計画

令和8年4月

白石町教育委員会

## 1 編さんの目的

平成17年1月、平成の大合併により、白石町・福富町・有明町の3町の合併により新たに白石町が誕生しました。

これまで、旧自治体単位で町史等を刊行していましたが、編さんの時期、記述内容及び記述対象の年代に差異があり、かつ、刊行から60年近く経過したものもあります。

過去の町史等では、時代背景や編さん時点での課題を反映し、また、地域を包括的に記録してきました。しかし、時代の進展や刊行後の調査研究により得られた新たに加えるべき情報や視点、解釈も生まれています。さらに、現存する資料等についても、時間の経過とともに散逸・消失していくことが危惧されております。

このようなことから、今回の町史編さん事業は、改めて白石町の歩んできた歴史や自然、社会、文化の変遷を整理・記録し、地域の特性をより深く理解するとともに、単なる過去の記録の保存ではなく、新しい視点を加えた全体像を提示することで、町のさらなる発展や次世代育成に貢献することにあります。また、この編さん事業を住民全体で取り組むことで、地域力の向上や郷土愛の醸成を目指し、白石町の未来を築く基盤として活用していくことを目的としています。

### 【参考】これまでの旧町の自治体史刊行の経緯

| 刊行年   | 自治体史        |
|-------|-------------|
| 昭和7年  | 福富村郷土誌      |
| 昭和44年 | 有明町史        |
| 昭和45年 | 福富町誌        |
| 昭和49年 | 白石町史        |
| 昭和62年 | 有明町の民俗（第1集） |
| 平成4年  | 福富町誌 続編     |
| 平成6年  | 有明町の民俗（第2集） |

## 2 基本方針

### ① 旧町史等を尊重しつつ、現代までの白石町の歴史をまとめます。

旧町史は発刊から長期間が経過し、編さん時期や記述対象の年代に違いや偏りがあるため、近年の調査・研究で得られた知見や新たな資料を盛り込みます。

古代から現代に至るまでの幅広い時代を網羅し、特に、現代の資料収集や合併後の20年間の歩みを詳しく検証することに努め、過去から未来へのつながりをまとめます。

白石町の大きな特徴である「干拓」の歴史と農業用水等との関わりは、一つの編として独立させ、用水・治水の歴史・取組についても検討します。

### ② 町民を巻き込んだ編さん事業の取組を体系化しつつ、地域全体で歴史の価値を共有・拡張する取組にします。

町の広報等を通じて情報発信を定期的に行うなど、編さん事業の紹介や成果を町民に還元します。白石町民や白石町に所縁のある人などに資料提供や情報提供を広く呼びかけ、町民が参加できるイベント等を開催し、編さん過程を共有することで、町全体で歴史を継承する意識を高めるとともに、町史を町民とともに作り上げることを目指します。

編さん事業に直接的、間接的に参画することで、今まで以上に町民一人ひとりが地域の歴史に関心を持ち、より豊かで多様な町史を制作します。

### ③ 幅広い世代や地域に暮らす外国籍在住者にとっても親しみやすく、地域の理解や歴史への関心をより高める手立てを工夫します。

町民や子供たちに読みやすく、親しみやすくするために、写真や図版等を多用した「ダイジェスト版」の刊行について検討します。

特に、子供たちの郷土史教育のきっかけづくりとなるような編さんに取り組めます。

また、在住外国人や海外の方へも白石の魅力を伝え、国際交流の推進を図るため、多言語版の刊行を検討します。

### ④ 町全体で歴史資料の重要性を共有・活用し、地域の未来につながる形で進めます。

資料の調査・収集をおこない、編さん収集された資料等の散逸や紛失を防ぐ体制を徹底します。町全体で歴史資料の重要性を共有するため、整理保存・活用を進める体制を整えることを目指します。

### 3 事業期間

令和8年度から令和15年度までの8年間とします。

### 4 名称

「白石町史（仮称）」とし、刊行時、わかりやすい表現を検討します。

### 5 規格及び構成内容

#### ○通史編

判型：B5判 全2巻 頁数：各巻約800～1,000頁 オールカラー

#### ○資料編

判型：B5判 全1巻 頁数：全体約800～1,000頁 オールカラー

#### ○ダイジェスト版

判型：A4判 頁数：全体約100～150頁 オールカラー

規格・構成内容等については、編さん事業の状況に応じて、町史編さん委員会、編集委員会において検討・見直しを行います。

### 6 編さん体制

#### ・町史編さん委員会

基本計画や刊行等について、町史編さんに関する重要事項を審議します。

#### ・町史編集委員会

町史編さん委員会を代表する者及び執筆で構成し、町史の執筆・編集の方針に関する事項を協議調整し、委員会に編集状況を報告します。

#### ・町史編集委員会専門部会

町史編さん事業を円滑に進めるため、編集委員会に時代及び分野別に学識を有する者で組織する専門部会を設置する。

#### ・町史編さん事務局

白石町教育委員会生涯学習課町史編さん係において、町史編さん事業に関する一連の事務を行います。町史編さん事業の円滑かつ効果的な運営のため、必要があると認められた場合には、外部委託することができることとします。

## 7 その他

この計画は、編さんの進捗に伴い、状況に応じて計画の見直しを行うことがあります。